

【7月10日】

◆米国の卸売業者が休暇を取っており、ダイヤモンド市場はスロー。

第2四半期の研磨石価格は堅調に推移。

原石価格が高いため研磨業者はディスカウントに応じない。

対ドルでの中国元、インドルピーの通貨安により地元ディーラーの予算が削減、需要は低品質商品に移行している。

小売業者のニーズと原石供給に合わせることで、ダイヤモンド業者の在庫量が前年同期比でやや減少。

◆インド：倒産の噂の中、市場心理は弱い。

地元のバイヤーは堅調な研磨石価格とドルに対するルピー安に慎重な姿勢。米国の夏季休暇により、ムンバイの外国人バイヤーは少数。

0.30-3ct、G-J、VS-SI、RapSpec A3 +ダイヤモンドの需要が良好。

中国元、インドルピー安で
地元ディーラーの予算削減
ダイヤモンド市場概況

売上5.75億ドルの6月のDe Beersサイト以降、研磨量は安定している。

◆香港：6月の香港ショー以降、市場は鈍化。

0.30-1ct、G-H、VS-SI、RapSpec A2+ダイヤモンドの需要が底堅い。

上半期の観光客増加以降、小売業者は楽観的。米国の貿易摩擦の潜在的影響が懸念材料。

◆RapNet Diamond Index(D-H、IF-VS2)、ポインターの平均価格下落傾向。

ベストプライスは0.3ctが1.9%、0.7ctが0.6%、1.0ctが1.1%、3.0ctが0.9%とやや上昇、他はわずかに下落。

平均価格は0.3ctが-1.7%、0.5ctが-2.5%と下落、1ctが1.7%、他もわずかに上昇。

Rapaport® Diamonds.netより一部抜粋

【提供：ネットジャパン http://www.net-japan.co.jp/market/2018/07/post_216.html】

加齢による目の病気を
快適な人生は眼の健康から



眼鏡技術者国家資格
推進機構が発行している

リーフレット「加齢による目の病気」(第三版)では、加齢とともに増加する目の病気について知っておく必要があることを、東京医科大学名誉教授である所敬(とことか)氏と警鐘している。

主な目の病気として、「緑内障」「加齢黄斑変性」「加齢性白内障」の症状の説明があり、何れにしても早期発見と早期治療が肝心であり、眼科医とよく相談することが勧められている。

また最後に、「60歳白内障手術体験記と術後の快適視生活」が掲載されており、現在悩んでいる人も、そうでない人も、知識として知っておくことは、高齢化時代が到来した今、色々と役に立つ人も増えてくることであろう。

余談として、現在は眼科医に直接行くケースが多いとのことだが、今後は、眼鏡店が「目の病気」について会話の中で触れるケースが増える可能性も考えられ、眼鏡店から眼科医を紹介するようになることもあるかもしれない。



Transitions
XTRActive

運転中の「サングラス×メガネ」の煩わしさを解消する
ニコトランジションズ エクストラアクティブ
パリミキ・メガネの三城などで販売

㈱三城(東京都港区、澤田将広社長)が運営する眼鏡小売店「パリミキ・メガネの三城」が、運転時の強い日差しで色が変化するメガネレンズ「ニコトランジションズ エクストラアクティブ」を、7月1日からパリミキ・メガネの三城・OPTIQUE PARIS MIKI全店で発売開始した。

「ニコトランジションズ エクストラアクティブ」は、紫外線に反応して色が変化する調光レンズのワンランク上の機能レンズ。UVカットされた車内でも可視光に反応しドライブ中の強い日差し等の眩しさを適度に軽減。普段使いの眼鏡で車の運転が快適になる、夏のお出かけシーンにもぴったりのレンズとなっている。

さらに、期間中は対象店舗で「ニコ

トランジションズ」の購入者に抽選で、豪華景品が当たる「夏のトランジションズキャンペーン」を実施中。

また、室内ではブルーライトカット、屋外・車内ではUVカット、まぶしさを軽減。また、室内ではブルーライトカット、屋外・車内ではUVカット、まぶしさを軽減。また、室内ではブルーライトカット、屋外・車内ではUVカット、まぶしさを軽減。

と1日中さまざまなシーンを快適にする多様化したライフスタイルに寄り添う機能レンズとなっている。この1本さえあれば、車に乗る際にわざわざメガネからサングラスにつけ替える手間が省け、また度入りのサングラスを持っていくことも、メガネとサングラスを同時に掛ける煩わしさもなくなる。ドライブシーンでも、眩しさを感ずることなく適度な光を眼に届けて健やかな視界を保つ。

さらに、掛けている本人は色の変化にほとんど気づかない為、ノンストレスで運転を楽しむことが出来る。※車内で運転が快適になる、夏のお出かけシーンにもぴったりのレンズとなっている。

「10月1日メガネの日」
シールで啓発活動を

「10月1日メガネの日」ならびに「眼鏡技術者国家資格制度推進運動」の認知・啓発を目的に、日本眼鏡関連団体協議会はメガネの日シールを販売した。

同シールは、郵便物や商品などを発送する際の封筒や、名刺、スマートフォンに貼り付けることが可能で、「10月1日メガネの日」と「眼鏡技術者国家資格制度推進運動」の啓発活動に利用していく。

路傍の
カナリア44

世事雑感

「良い知らせ」

良い知らせが入ってきました。カナダでマリファナが全面解禁になりました。やりましたね。

こうなると先々「カナダに飛んでマリファナパーティー」ツアーが組まれるかもしれません。

トルドー首相の公約だったそうで、いきさつは他国の事ゆえ分かりませんが、マリファナ禁止の厚い壁がついに先進国で崩れたことは画期的な事です。まあアメリカではカリフォルニア州をはじめいくつかの州ですでに合法化されていますがこの流れは確実に加速しています。こうなるとホントにマリファナって危険な薬物だろうかって素朴に

疑問ですよね。我が国のお上が「こころい危険、立ち入りすべからず」の看板立てておりますが、信用していいのでしょうか。

私、好奇心は人並みにあるつもりですが薬物の道に入り込めるとは夢にも思っておりません。タバコ一本吸うわけでもありません。その筋で覚醒生活を送るうとも考えておりません。ただあの「山本裁判」を知ってから、マリファナって案外役に立ちそうに見えてきたんです。何事も常識を疑うは知性の特権であります。ご存知ですか、「山本裁判」。末期がんの山本正光さんが、従来の抗がん剤では効果がなく窮余の一策でマリファナを吸引すると体の痛

色石を見る最も適した空間を設計し
新天地、南青山へKAJITAが移転

1920年(大正9年)に、浅草稲荷町にて貴金属製問商の梶田商店として創業し、1970年(昭和45年)に(株)梶田を設立。1973年(昭和48年)から現在まで台東区小島に本社を置いていた、カラスストーンジュエリーの「KAJITA」(株)梶田、梶田行雄社長



になるとしている。

5年をかけた移転プロジェクトの最大の注目ポイントは、自然光をふんだんに取り入れ「カラスストーンを見るために最も適した空間」を設計した点だ。それだけ思いのこもった新社屋の誕生に、これからの「KAJITA」の活動に益々目が離せない。

が、事業領域の拡大に伴い、「カラスストーンを見るために最も適した空間」として自然光を取り入れた新社屋へ7月14日に移転する。業務開始日は7月17日となっている。

新天地は東京の南青山。東京メトロ表参道駅から徒歩5分の好立地、優れた利便性とより快適な空間を提供できるよ

梶田社長は「今後も、ものづくりの街『台東区』で培った仕事への真摯な姿勢を曲げることなく、新天地でも新たな変革とチャレンジに一直取り組んでいく所存」とコメントを寄せている。

▼新住所=東京都港区南青山5丁目10番9号。電話:03-6805-1595/FAX:03-6805-1634。

伊勢丹浦和に
埼玉最大の来客数

GINZA TANAKAが初出店

埼玉県初となる「GINZA TANAKA伊勢丹浦和店」が7月13日にオープン。好立地と埼玉最大の来客数を誇る店舗で、より地域に根

ざした展開を図っていく。店内では人気コレクション「ファセットミラクル」をはじめ、金やプラチナの魅力を極めたジュエリー、業界最高水準の強度・硬度を持つマリッジリングコレクション、そして匠の技術を駆使した資産性の高い貴金属工芸品など、常時300点以上を取り揃える。

みが和らぎ、よく眠れてガンの進行も抑制された。だから医療用の大麻(マリファナ)を認めてくれて裁判。2015年3月に自宅で大麻を栽培吸引したのだけれど12月に逮捕。2016年7月に公判中にお亡くなりになったのだが、大麻をそのまま使用してたら案外今でも存命かもしれません。使用時腫瘍マーカーは大幅に低下していたのだから。

それならまずは自分で試してみるのが一番です。どんな味がするのか、本当に依存性や中毒性があるのか。権力の「危険」の札は怪しげではあるまいか。「覚せい剤」やヘロインのように一度でも体内に入ったら魔人の道へどんとまっしぐらという類の品物なら、なんでカナダで嗜好性も含めて全面解禁するのかわ。

「俺、マリファナやってみたくだけどね」遠方にいる身内に電話したら「何考えてんだ、話にならん、そこまで落ちたか」の面罵に近い雑言を浴びたが、まあ国によって流布された情報を鵜呑みにすればそうなるのだが何事もまず

は疑い試してみるという実証的精神のほうか遙かに健全でしょう。誰彼と限らずがんの痛みにさほどの副作用もなく効果的なら、いざという時のためにマリファナを少量でも確保しておくよう考えることは実に常識的なのだ。

ちなみにマリファナのことを「ゲートウエイドラッグ」と呼ぶらしい。若い人たちが薬物に染まるその入り口がマリファナで、さらに刺激的なものを求めていくから、マリファナを規制しているという理屈はそれなりに説得力はあるでしょうが、医療用大麻の使用まで「アウト」にするのは権力の乱用ではあるまいか。

「山本裁判」の折、マリファナの薬物的危険性の立証が検察側から十分になされなかったという話もある。あらためて「麻薬」のあれこれについて己の頭で考えてみることは、小人が閉居して不健全を思索する類の事ではなく、権力からもたらされる情報への市民の健全な反撃ではないでしょうか。

貧骨
cosmoloop.22k@nifty.com

カエル革命 上野延城の「とれたてカエル」 「時流」「対応」のビジネスに役立つヒント www.mmj.jp.or.jp/UENO-JMI

デロイト・トーマツコンサルティングは今年度調査開始から21回目を迎える「世界の小売業ランキング2018年」を発表した。

上位250社の総小売売上高は4兆4100億ドル、平均小売売上高は176億ドル、2011~2016年度における小売売上高の年平均成長率は4.8%となった。250社のランキングのうちトップ5は昨年と変わらず、ウォルマートは20年以上連続で1位にランクイン。

また、前回、調査開始以降初めてトップ10入りを果たしたアマゾンも順位を4つ上げ、6位に入っている。

日本企業でトップ250入りした企業数は32社で、前回の30社より2社増加した。日本企業のうち最上位はイオンが12位にランクインした。

レポートでは次のようなポイントを挙げている。「消費者からすると、買い物をする際にネットがリアル、あるいはどのチャンネルを使うか重要ではない。」そのことに世界の小売企業は急速に適応しつつある。

とくにEコマース(電子商取引)とラストマイル(宅配)の能力がこれまでに必要になっており、そのための能力構築や買収、提携に踏み切る企業が増えている。

世界の小売売上高の90%は、今でもリアル店舗で上がっており、今後もリアル店舗は減退していかないと考えられる。リアル店舗がネット時代を行きぬ術とは説明が聞けるという触れ合いを顧客に訴求することが必要である。

感じのよい店(スタッフ)の所で買いたいと思うのが人間である。保障とか修理とかもインターネットでは不安な点もある。

市場の変化が激しい時代、注目されているのがインサイトマーケティングである。インサイトとは直訳すると、「洞察力」のことである。生活者の意識や行動を深く掘り下げ、彼らが気づいていない意識を見抜くことである。

インサイトを上手に活用するためには、リアル店舗でなければ無理である。ネットではできないのである。

『リアル店舗は減退しない』

大阪支店2018 夏の仕入会 7.25(土)~27(日) 10:00-18:00 ※7/25は13時開始、7/27は15時終了

MAX 20,000点

開催場所: 株式会社ネットジャパン 大阪支店 542-0081 大阪府大阪市中央区南船場2-9-14 NEビル2F(特設会場)

NET JAPAN Co., Ltd. 06-6258-7451

OKUSA CORPORATION LTD. Keller Trading 正規代理店

ヨーロッパの最高品質に包まれる。

マクロン・パネール・クロノメーターサイト trade-art.shop-pro.jp 株式会社大日 TEL:075-212-6840 www.okusa-corp.com

家庭用永久磁石磁気治療器 ULTRA Neo PAT.Japan-USA China EPC

金具のないネックレス

簡単に着脱できるマグネット式にして、留め金を無くしました。多様なカラーと素材展開で、どんなスタイルにも対応できます。

http://www.sunchalaine.com

〒110-0005 東京都台東区上野5-16-16 天美ビル3階 TEL:03-3836-5800 FAX:03-3836-5850 E-mail:info@sunchalaine.com

ULTRA Neo®は当社の登録商標。商品は当社の特許製。模倣行為は違法であり禁止。

美しさ。だけしか要らない。 Eco-Drive One

世界最薄1.00mmのムーブメントを内包した光発電時計。

AR5025-08E 400,000円+税 *アナログ式光発電時計として、2018年3月現在、シチズン時計調べ。シチズン時計株式会社 <http://citizen.jp>

CITIZEN BETTER STARTS NOW